

# 夏のリコチャレ2026

～理工系のお仕事体感しよう！～

## 概要説明



内閣府 男女共同参画局  
文部科学省 総合教育政策局

# 目次

1. 夏のリコチャレ2025について
2. 夏のリコチャレ2026実施スケジュール
3. 文部科学省の取組等

# 目次

1. 夏のリコチャレ2025について
2. 夏のリコチャレ2026実施スケジュール
3. 文部科学省の取組等

# 理工チャレンジ (リコチャレ!) ~女子生徒等の理工系への進路選択を促進~

## 現状

- ・大学(学部)の理工系の学生に占める女性の割合: 理学系 29.4% 工学系 17.9% (文部科学省「令和7年度学校基本調査」)
- ・研究者の採用に占める女性の割合(自然科学系): 理学系 18.2% 工学系 18.1% (文部科学省調べ 令和5年度)

科学技術・学術は持続可能な発展のための基盤であり、**多様な視点や発想**を取り入れていく必要があります。

そのためには女性研究者・技術者がその能力を最大限に発揮できるような環境を整備することが求められます。科学技術系の進路への**興味関心や理解を向上**させるための取組を推進し、次代を担う**女性の科学技術人材**を育成します。

(第5次男女共同参画基本計画より抜粋・加筆)



## 根拠

第5次男女共同参画基本計画  
女性活躍・男女共同参画の重点方針2025  
第6期科学技術・イノベーション基本計画  
経済財政運営と改革の基本方針 2025

: 第4分野科学技術・学術における男女共同参画の推進 4.女子学生・生徒の理工系分野の選択促進及び理工系人材の育成  
: III あらゆる分野の意思決定層における女性の参画拡大 (3) 科学技術・学術分野における女性活躍の推進  
: 第2章 Society 5.0の実現に向けた科学技術・イノベーション政策 2. (1) 多様で卓越した研究を生み出す環境の再構築  
: 第2章 賃上げを起点とした成長型経済の実現 4. 国民の安心・安全の確保  
(7) 「誰一人取り残されない社会」の実現(女性・高齢者の活躍)

## 取組

### 夏のリコチャレ

- ・夏休み期間中、大学、企業、学術団体等がイベントを実施
- ・内閣府・文科省・経団連がサポート
- ・令和7年度実績 129団体235イベント実施(約**8,300**名が参加)

### 若手理工系人材(ロールモデル)による出前授業

- ・人口5万人未満の市区町村の自治体や学校へ、企業・大学等の理工系人材を派遣

### STEM Girls Ambassadorsによる理工系女性人材育成

- ・STEM Girls Ambassadorsを派遣し、全国各地で講演等を開催



### リコチャレ応援団体

- ・理工チャレンジの趣旨に賛同する大学
- ・企業・学術団体等 **968**団体(令和8年1月19日現在)

### 理工系女子応援ネットワーク

リコチャレ応援団体のうち、具体的な支援を行っている団体 **232**団体(令和8年1月19日現在)

### 理工系女子応援ネットワーク会議

- ・理工系女子応援ネットワークに登録した団体が出席
- ・相互連携に向けた情報共有や取組方針を検討

### ウェブサイト「理工チャレンジ」

- ・リコチャレとは?
- ・イベント情報
- ・先輩からのメッセージ
- ・ロールモデル情報
- ・団体からの応援メッセージ
- ・シンポジウム
- ・調査研究等



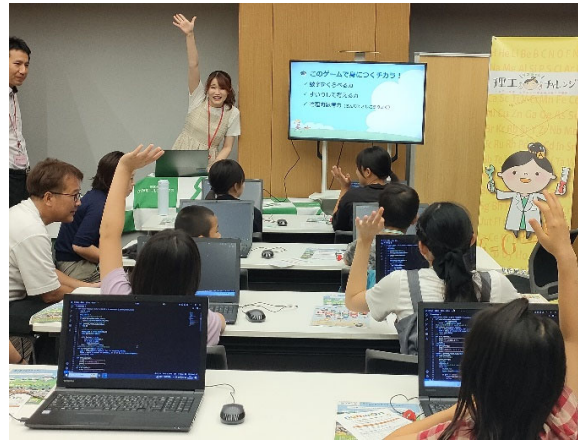
### シンポジウム

- ・有識者や実際に活躍する女性研究者・技術者(ロールモデル)による情報発信
- ・IT業界で活躍する女性(ロールモデル)提示等

# 夏のリコチャレ2025 ～理工系のお仕事を体感しよう！～

## 【事業概要】

- ・主に女子中高生等を対象に、夏休み期間を利用して、企業・大学・学術団体等が実施する理工系女子応援イベントに関する広報事業。
- ・内閣府・文部科学省・日本経済団体連合会の共催事業。
- ・**職場見学、工場見学、シンポジウム、実験教室、先輩女性社員との交流等**



こども霞が関見学デー「求む！未来の理工系女子！」  
(株式会社エスワイシステム・内閣府男女共同参画局)



「マンションのことなら長・谷・工」～マンションミュージアム見学＆マンションにまつわる実験体験ツアー」  
(株式会社長谷工コーポレーション)

夏のリコチャレ2025

開催実績

**129団体235イベント**

**8,300名以上が参加**



「女子高校生のためのデータサイエンス職場見学ツアー」  
(さいたま市、株式会社ARISE analytics)



浜松ホトニクス 夏のリコチャレ2025  
「光の性質に触れ、理系女性の働き方を覗いてみよう！」  
(浜松ホトニクス株式会社)

# 「夏のリコチャレ2025 ～理工系のお仕事を体感しよう！～」 開催実績

## 夏のリコチャレ2025 開催実績

### ● 参加団体数：129

企業：53 大学等：28 地方公共団体：12 学術団体・その他：36

### ● イベント数：235

オンライン(実地開催とのハイブリッド含む)：15 実地：220

### ● 参加者数：8,300名以上

## 夏のリコチャレ2024 からの変化

### ● 参加団体数

119 団体 → 129 団体 (+10)

### ● イベント数

228 イベント → 235 イベント (+7)

### ● 参加者数

6,900 名以上 → 8,300 名以上 (+1,400)





# 夏のリコチャレ2025で実施した告知・周知

## ■事務連絡発出先

- ・ 都道府県男女共同参画主管課（6/27）
- ・ 政令指定都市男女共同参画主管課（6/27）
- ・ 各都道府県教育委員会担当課（7/1）
- ・ 各指定都市教育委員会担当課（7/1）
- ・ 各都道府県私立学校主管部課（7/1）
- ・ 構造改革特別区域法第12条第1項を受けた学校設置会社を所轄する各地方公共団体の学校設置会社担当課（7/1）
- ・ 附属学校を置く各国公立大学法人担当課（7/1）
- ・ 各文部科学大臣所轄学校法人担当課（7/1）

## ■その他周知

- ・ 男女共同参画局SNS（Twitter、Facebook）  
（6/27～8/29、計10週配信）
- ・ 文部科学省メルマガ（初等中等教育ニュース、マナビィメルマガ）  
（マナビィメルマガ7/24、初等中等教育ニュース7/25）
- ・ 男女共同参画局広報誌「共同参画」（7月号、10月号）



# 目次

1. 夏のリコチャレ2025について
2. 夏のリコチャレ2026実施スケジュール
3. 文部科学省の取組等



# 夏のリコチャレ2026～理工系のお仕事体感しよう！～①

## 【夏のリコチャレ2026 概要】



項目	内容
名称	夏のリコチャレ2026～理工系のお仕事体感しよう！～
時期	2026年6～9月(7月中旬～8月末を主たる期間とする)
場所	各団体の事業所、研究所、見学施設等 ※オンライン開催、（実地とオンラインの）ハイブリッド開催を含む。
事業内容	<p>女子学生等の夏休み期間中に、企業・大学・学術団体等が実施する「理工系女子応援イベント」に関する広報事業</p> <p>〈理工系女子応援イベントの例〉 職場見学、仕事体験、実験、社員との交流会等</p> <p>※女性職員の活躍を紹介するなど、「理工チャレンジ」を意識した内容を希望。 ※インターンシップなど直接採用活動に繋がる、又は混同しやすいイベントは対象外。 ※大学のオープンキャンパスでは、女子生徒向けブース設置など、何らかの追加取組が必要。 （一般向けのためのオープンキャンパスは対象外）</p>

# 夏のリコチャレ2026～理工系のお仕事体感しよう！～②

## 【（各団体における）イベント実施フロー】



項目	内容
企画	各団体にて、「理工チャレンジ」の趣旨に沿ったイベントを企画
Webページ作成	・ イベント案内用Webページを作成。 ※「理工チャレンジ（リコチャレ）」サイトへのイベント登録とWebページ作成は、順不同。 ※イベント概要のみを先に登録し、Webページ作成後に反映させることも可能
イベント登録	企画したイベントを <u>「理工チャレンジ（リコチャレ）」サイトに登録</u> 。
イベント実施	各団体にて、イベント実施
アンケート回答	イベント実施後、イベントの様子や参加者からのコメントなどについて、内閣府が実施するアンケートにご協力ください。
会議参加	10月下旬を目途に、夏のリコチャレイベントを総括する「理工系女子応援ネットワーク会議」を開催。他団体の事例紹介や意見交換を実施。

※イベントに関する各種対応は、実施団体にて行って下さい。（問合せ、参加申込、広報、当日運営、費用負担等）

# 夏のリコチャレ2026～理工系のお仕事体感しよう！～③

## 【スケジュール①（スケジュール概要）】

日付	予定
2月12日（木）	「夏の理工チャレンジ」説明会（本説明会）
2月27日（金）	イベント登録受付開始
5月18日（月）	イベント登録一次〆切 ※ 一次〆切までに登録いただいたイベントは、特設ページオープン時から掲載 ※ 〆切後にいただいたイベント情報も、順次特設ページに反映
5月下旬	・「夏のリコチャレ2026～理工系のお仕事体感しよう！～」特設ページは、オープン以降、8月末まで週1回更新（毎週月曜日〆切）。
5～8月	内閣府、文科省、経団連にて広報活動（HP、SNS、教育委員会への事務連絡等）
6月～9月	各団体によるイベント実施
9月	アンケート回答
10月下旬	理工系女子応援ネットワーク会議開催



# 夏のリコチャレ2026～理工系のお仕事体感しよう！～④

## 【スケジュール②（イベント実施までの流れ）】

	参加団体	経団連	内閣府	文部科学省
2月～	イベントの企画 ↓	説明会を開催		
	イベントの登録 (8月末まで受付)		イベントの受付	
5/18（月） イベント登録 一次締切 ※以降、特設ページは、8月末まで週1回更新				
5～6月	集客・広報	広報	一次締切受付分 をサイト公開	教育委員会等へ 事務連絡
	リコちゃんパネル 貸出要請		リコちゃんパネル 貸出窓口	広報
6月～	イベント実施			



# 夏のリコチャレ2026～理工系のお仕事体感しよう！～⑤

## 【イベント登録方法】

- ① 2月27日以降に、以下のURLからイベント登録フォームにアクセス  
〈URL〉：<https://form.cao.go.jp/gender/opinion-0499.html>

※理工チャレンジTOPページからもアクセス可能



## 【理工チャレンジサイト\_トップ\_2026/01/30時点】



## 2月27日バナー設置

理工チャレンジサイトのトップページに、  
イベント登録ページへのリンクバナーを設置



夏のリコチャレ2026

イベント募集を開始しました。

お申し込みはこちらをクリック！

# 夏のリコチャレ2026～理工系のお仕事体感しよう！～⑥

## 【登録事項】

イベント基本情報	備考
イベント名	—
イベントページURL	ページ作成中の場合は、URL決定後、登録することも可能。
主催者名	—
開催地域	別地域で実施するイベントは、別のイベントとして登録が必要。
開催地	・別の場所で開催するイベントは、別のイベントとして登録が必要。 ・「都道府県名＋市区町村名」を記載。
開催日	・別日に開催するイベントは、別のイベントとして登録が必要。
イベントの対象者	備考
属性	・対象となるすべての属性にチェック。
性別	—

## 【イベント登録フォーム（イメージ）】

### 「夏のリコチャレ2026～理工系のお仕事体感しよう！～」イベント登録フォーム

内閣府男女共同参画局推進課 理工チャレンジ事務局

必要事項を記入後、[次へ]ボタンを押してください。

文字化けを防ぐため、半角カタカナ、丸数字、特殊文字は使用しないでください。  
使用された場合、一部特殊文字は規則に従い、自動的に置き換えて受信を行います。  
あらかじめ御了承ください。（詳細は「[置き換え規則について](#)」を御覧ください。）

1. 内容入力

2. 確認

3. 完了

こちらは、「夏のリコチャレ2026」イベント登録フォームです。以下から、申請したい内容をひとつを選択し、「次へ進む」を押下してください。

#### 申請内容

- ☐ イベントの新規登録   ☐ 登録したイベントの修正  
☐ 登録したイベントの削除

※必須

入力内容をパソコンに保存する

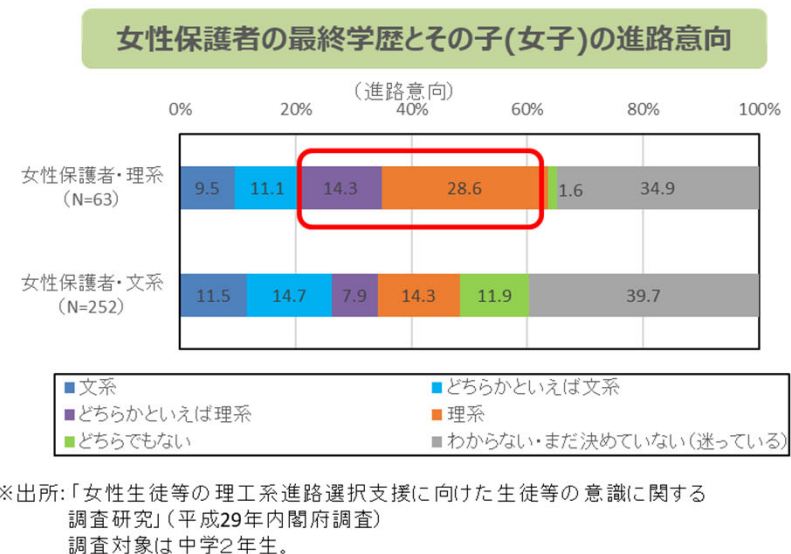
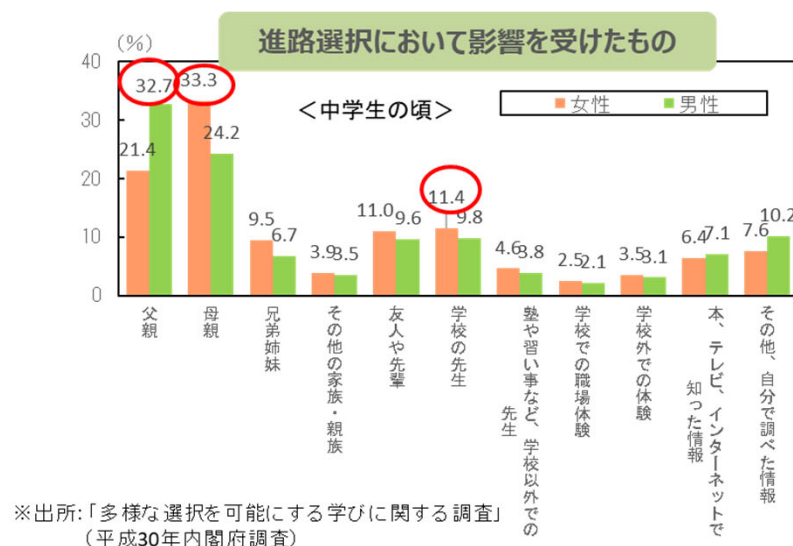
次へ進む >



# 夏のリコチャレ2026～理工系のお仕事体感しよう！～⑦

## 【イベント対象者についての補足】

- 理工チャレンジの主旨に基づき、**原則、女子児童・生徒を対象**とすることが望ましいですが、**大学生や男子児童・生徒を対象としていただくことも可能としていますので**、各団体様の方針に基づき**柔軟にイベントを企画**してください。性別による参加者の制限に関する問い合わせがあった際は、**理工系を目指す女子児童・生徒を応援すること、また理系進路選択のきっかけをつくっていくことが主旨であること**を御理解のうえ、御説明をしていただければ幸いです。
- 進路等について保護者が子どもに与える影響は非常に大きく、女子の理系進学についての保護者の理解が極めて重要とされています。可能であれば、**保護者も共に参加できるイベントや、保護者向けのコンテンツ**も企画・検討いただけますと幸いです。



## 理工チャレンジプログラム（モデル）

## 【事業概要】

- ・今後、女子生徒等の理工系分野への進路選択を促進させていくためには、これまでの取組に加え、各地域における「理工チャレンジプログラム」の実施数を増加させていくことが重要であると考えています。
- ・そこで、各地域の大学・高専向けに、理工チャレンジプログラムの具体的な実施内容や実施手順の事例を示した「理工チャレンジプログラム（モデル）」を作成しました。
- ・各大学・高専におかれましては、本資料を参考に、ぜひ、理工チャレンジプログラムの実施に取り組んでいただくようお願いいたします。

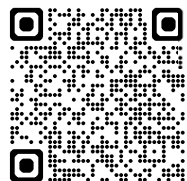


**大学・高専**が実施する女子生徒等の  
理工系分野への進路選択を促進する取組を応援します！

政府では、女子中高生等が、理工系分野に興味・関心を持ち、将来の自分をイメージして進路選択（チャレンジ）することを応援するため、内閣府男女共同参画局が中心となって「理工チャレンジ」を行っています。

今後、女子生徒等の理工系分野への進路選択を促進させていくためには、各地域における「理工チャレンジプログラム」（女子生徒等の理工系分野への進路選択を促進するためのイベント形式で実施される取組）の実施数を増加させていくことが重要です。

そこで、各地域の大学・高専向けに、理工チャレンジプログラムの具体的な実施内容や実施手順の事例を示した「理工チャレンジプログラム（モデル）」を作成しました。各大学・高専におかれましては、本資料を参考に、ぜひ、理工チャレンジプログラムの実施に取り組んでいただようお願い致します。



👉【本編】は、  
こちらからご確認いただけます。

【パンフレット】は、  
こちらからご確認いただけます。👉



# <参考>ロゴ・チラシのご案内

## 【ロゴ・チラシ】

- ・「夏のリコチャレ2026」のロゴ・チラシデータを2月27日（金）以降に、「理工チャレンジ」サイトに掲載します。
- ・御自由に利用ください。

### 「夏の理工チャレンジ2026」 ロゴ



### 「夏の理工チャレンジ2026」 チラシ





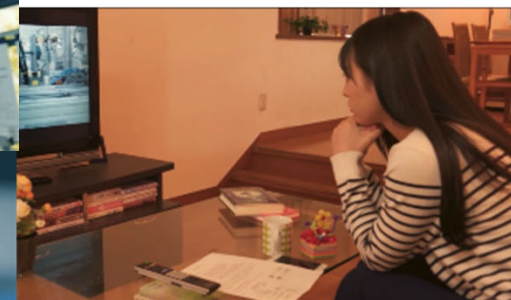
# <参考> リコチャレツールのご案内

## <リコちゃんパネル>



- 内閣府よりイメージキャラクター「リコちゃん」パネル（黄、青、ピンクの3種類）を、イベント用に貸出します。
- 3日間程度の貸出が可能。送料は各団体負担。

## <動画>



- ロールモデルとなる女性社会人のインタビュー動画
- 理系進路選択への関心を高めるストーリー動画
- 理工チャレンジWebサイト、シンポジウム等で活用
- 内閣府よりリコチャレ関連動画を、イベント用に貸出します。（DVDまたはブルーレイ）送料は各団体負担。

数に限りがございますので、御入用の場合は、内閣府までお問合せください

# 目次

1. 夏のリコチャレ2025について
2. 夏のリコチャレ2026実施スケジュール
3. 文部科学省の取組等

# 夏のリコチャレ2026 周知スケジュールについて

○各都道府県教育委員会に対して、文部科学省・内閣府の連名にて、夏のリコチャレについて周知し、教育委員会担当課の協力を呼びかけ。

## <2026年度の周知スケジュール予定>

6月頃～ 事務連絡発出



内閣府を通じて各企業等に対し、  
事務連絡を発出した旨、フィードバック

### 昨年度のイメージ

企業や大学等が女子中高生等を対象に実施する、理工系のイベント情報を発信する取組である「夏のリコチャレ2025～理工系のお仕事体感しよう！～」を周知するものです。

事務連絡  
令和7年7月1日

各都道府県教育委員会担当課  
各指定都市教育委員会担当課  
各都道府県私立学校主管部課  
構造改革特別区域法第12条第1項を受けた  
学校設置会社を所轄する各地方公共団体の  
学校設置会社担当課  
附属学校を置く各国立大学法人担当課  
各文部科学大臣所轄学校法人担当課

御中

内閣府男女共同参画局推進課  
文部科学省総合教育政策局男女共同参画共生社会学習・安全課

「夏のリコチャレ2025～理工系のお仕事体感しよう！～」の周知について（依頼）

平素より、男女共同参画社会の形成の促進について御理解と御協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

内閣府・文部科学省・一般社団法人日本経団団体連合会（以下：経団連）は、女子中高生等の理工系分野への進路選択を支援するため、夏休み期間を利用して「夏のリコチャレ2025～理工系のお仕事体感しよう！～」を開催いたします。

本イベントは、内閣府・文部科学省・経団連が連携し、企業や大学等が女子中高生等を対象に実施する、理工系のイベント情報を、内閣府「理工チャレンジ（リコチャレ）」サイトを通じて、積極的に社会へ発信する取組です。

昨年度は、全国で228件のイベントが開催され、6,900名以上の方々に参加いただきました。今年度も全国各地およびオンラインで、職場見学・仕事体験・女性研究者等との交流会等、様々なイベントが開催される予定です。

については、各都道府県教育委員会担当課におかれては、市（指定都市を除く。）区町村教育委員会及び所管の学校に対して、各指定都市教育委員会担当課におかれては、所管の学校に対して、各都道府県私立学校主管部課におかれては、所管の学校及び学校法人等に対して、構造改革特別区域法第12条第1項を受けた学校設置会社を所轄する各

地方公共団体の学校設置会社担当課におかれては、所管の学校設置会社に対して、国立大学法人担当課におかれては、その設置する学校に対して、文部科学大臣所轄学校法人担当課におかれては、その設置する学校に対して、周知をお願いいたします。

なお、学校に対する周知の範囲及び方法については、学校における働き方の観点から、例えば他案件とまとめて周知する等、御担当において各学校の状況等を踏まえて御判断いただくようお願い申し上げます。

（本件担当）  
文部科学省総合教育政策局男女共同参画共生社会学習・安全課  
男女共同参画企画係  
電話：03-5255-4111（内線：5268）

※「**土曜学習応援団**」に御賛同いただいている企業等は、教育プログラムを文科省が運営するホームページで周知することも可能です（詳細は、文部科学省の担当までお問合せください）。

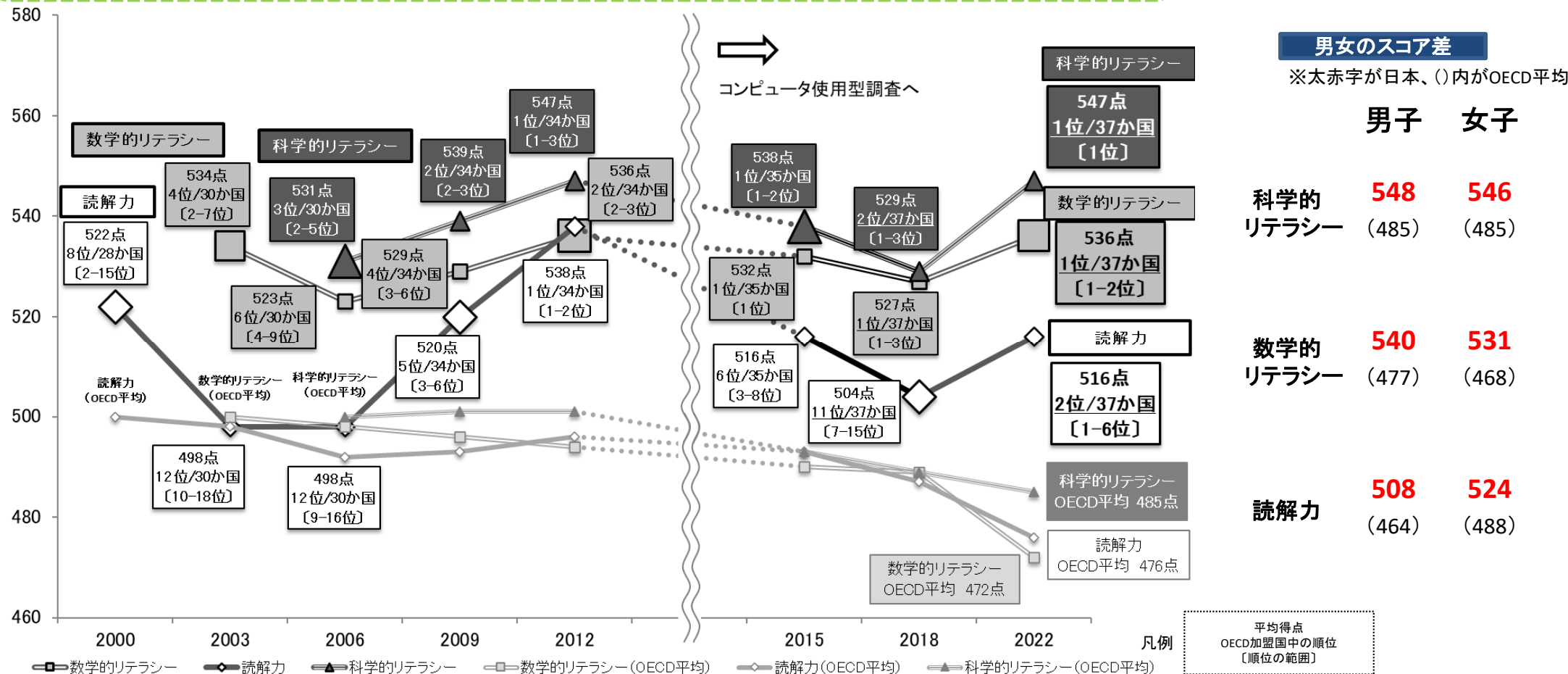


# 義務教育終了段階の数学的・科学的リテラシー

義務教育終了段階の国際学力調査(OECDのPISA調査)において、日本は、

- ・「**数学的リテラシー**」「**科学的リテラシー**」については、**安定的に世界トップレベルを維持**。
- また、女子の平均スコア、習熟度が高い生徒の割合は、OECD平均より高い。
- ・「**読解力**」については、女子の平均スコアが男子より高い。

【出典】OECD生徒の学習到達度調査(PISA)  
2022年調査国際結果報告書



## 男女別に見た習熟度レベル(レベル1以下・レベル5以上)別の割合(2022年)

数学的リテラシー			レベル1以下	レベル5以上
日本	男子		13.1%	26.6%
	女子		10.9%	19.4%
OECD平均	男子		30.7%	10.5%
	女子		31.6%	6.8%

科学的リテラシー			レベル1以下	レベル5以上
日本	男子		9.2%	20.0%
	女子		6.8%	16.0%
OECD平均	男子		25.5%	8.3%
	女子		23.4%	6.6%

読解力			レベル1以下	レベル5以上
日本	男子		16.9%	11.7%
	女子		10.6%	13.0%
OECD平均	男子		30.7%	6.2%
	女子		21.7%	8.3%

# 算数・数学、理科に見られる興味・関心の男女差

- 男女別に平均正答率・スコアを比較すると、国語、理科は小・中学校とも女子が男子を上回った。算数・数学は小・中学校とも男子が女子を上回った。ただし、**算数・数学、理科については、大きな男女差は見られない。**
- 算数・数学、理科については、平均正答率・スコアの男女差が見られないに関わらず、「好き」「得意」と回答する割合は、女子が男子を下回った。

(出典) 令和7年度全国学力・学習状況調査の結果(概要) p. 64-65

## 平均正答率・スコア(男女別)

	小・国語	中・国語	小・算数	中・数学	小・理科	中・理科
男子(a)	63.1%	52.0%	<b>59.0%</b>	<b>49.1%</b>	55.8%	503
女子(b)	<b>70.9%</b>	<b>57.4%</b>	<b>57.3%</b>	<b>48.6%</b>	<b>58.8%</b>	<b>508</b>
女子(b) - 男子(a)	7.8	5.4	-1.7	-0.4*	3.0	5

\*差を算出した後に、小数第2位を四捨五入

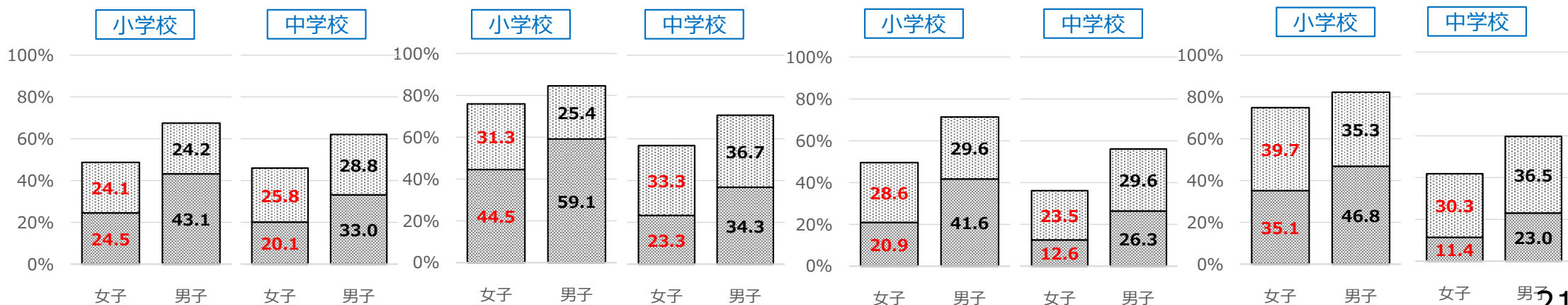
## 各教科の興味・関心、理解度(男女別)

児童[53]  
生徒[53] 算数[数学]の勉強は好きだ。

児童[61]  
生徒[61] 理科の勉強は好きだ。

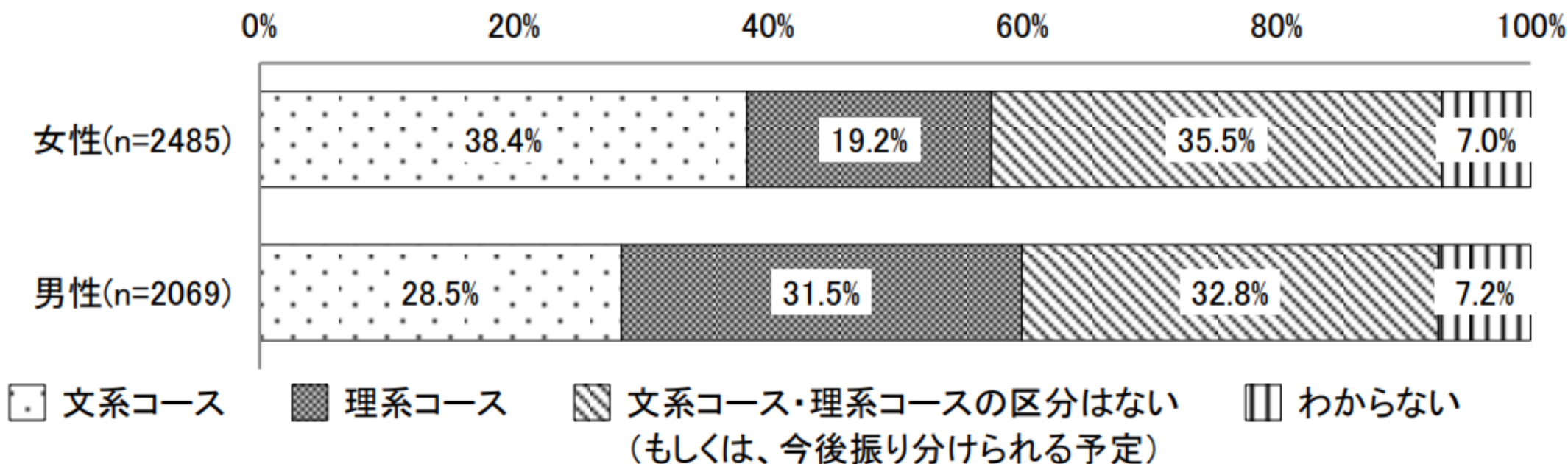
児童[52]  
生徒[52] 算数[数学]の勉強は得意だ。

児童[60]  
生徒[60] 理科の勉強は得意だ。



# 高校生が所属するコース（文系・理系等）の割合

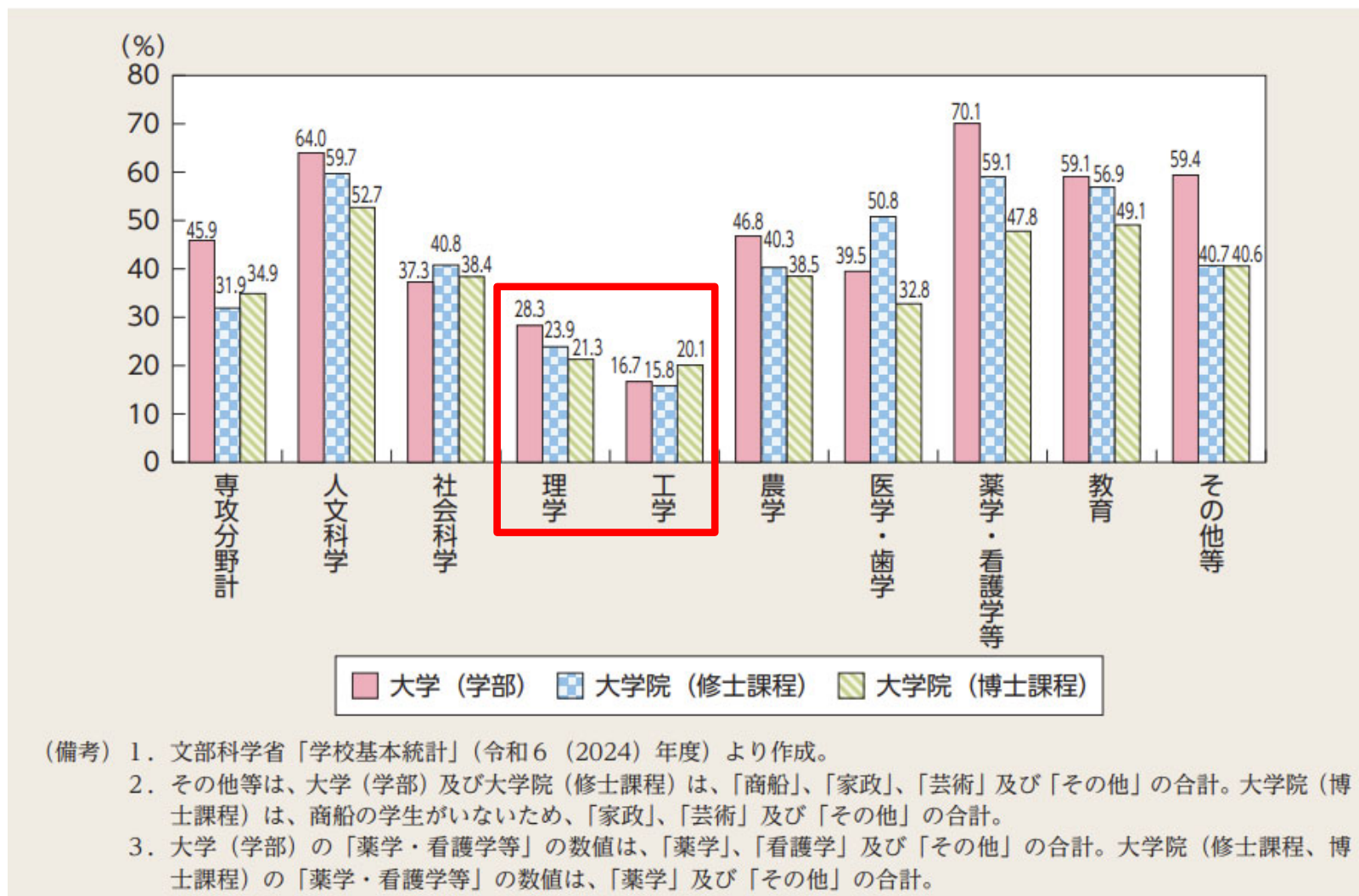
- 高校1年生～3年生への進路選択アンケート調査では、女性は「文系コース」、男性は「理系コース」に所属する割合がそれぞれ高い傾向がみられる。



出典 令和3年度内閣府委託調査「女子生徒等の理工系分野への進路選択における地域性についての調査研究 調査報告書」(令和4年3月)

# 大学（学部）及び大学院（修士課程、博士課程）学生に占める女子学生の割合

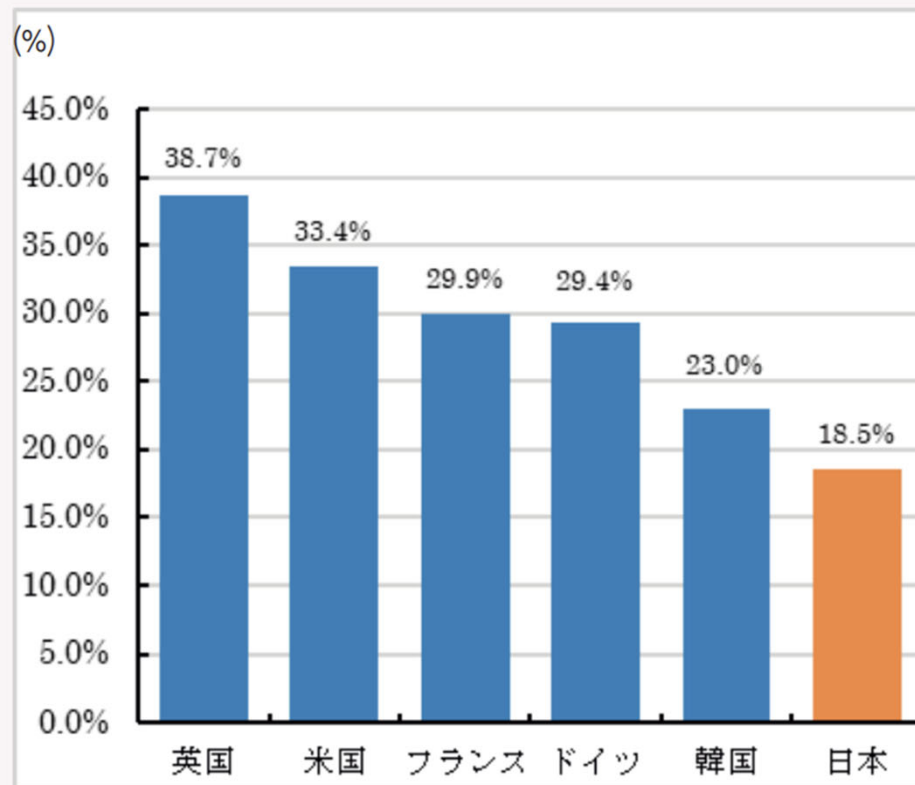
○ 工学と理学の分野では女子学生の割合が低い。



出典： 内閣府『男女共同参画白書 令和7年版』

# 研究者に占める女性の割合

- 日本の研究者に占める女性割合は18.5%で、OECD諸国の中で群を抜いて低い。



注：1. 日本は2023年度、韓国は2022年、米国・フランス・ドイツは2021年、英国は2017年時点のデータ

2. 米国については、研究者ではなく、科学専門職（科学工学の学士レベル以上を保有し、科学に関する専門的職業に従事している者。ただし科学には社会科学を含む。）を対象としている。

資料：総務省統計局「2024年科学技術研究調査結果」、OECD “Main Science and Technology Indicators” (2025年1月現在)、NSF “Science and Engineering Indicators”を基に文部科学省作成

出典： 文部科学省『令和7年版科学技術・イノベーション白書』



# 理系女性に関するアンコンシャス・バイアス

- **「女性に理系の進路（学校・職業）は向いていない」ということについて、自分の考えにあてはまるか、性別に基づく役割や思い込みを決めつけられた経験があるかを調査した結果は以下のとおり**

- **性別役割意識**

「女性に理系の進路（学校・職業）は向いていない」について、「そう思う」+「どちらかと言えばそう思う」と回答した割合

**男性：13.0%      女性：7.0%**

- **性別に基づく役割や思い込みを決めつけられた経験**

**【直接】**「女性に理系の進路（学校・職業）は向いていない」について、直接言われたり聞いたりしたことがある割合

**男性：3.7%      女性：6.3%**

**【間接】**「女性に理系の進路（学校・職業）は向いていない」について、直接ではないが言動や態度からそのように感じたことがある割合

**男性：12.1%      女性：13.3%**



# 文部科学省における主な施策

## ① 理工系に進む女子生徒・女子学生に関する取組

### ○ **女子中高生の理系進路選択支援プログラムに取り組む大学等への支援**

- ・科学技術分野で活躍する女性研究者・技術者、大学生などと女子中高生との交流機会の提供
- ・保護者向けのシンポジウム、出前授業や企業見学等

### ○ **大学における入学者の多様性確保に向けた選抜**

### ○ **意欲ある大学・高専によるデジタル・グリーン等の成長分野への学部転換等の改革への支援**

## ② 女性研究者への支援

### ○ **ダイバーシティ実現に取り組む大学等への支援**

- ・男女双方に対する研究と出産・育児、介護等との両立支援
- ・女性研究者の研究力向上及びリーダー経験の機会の付与
- ・博士後期課程へ進学する女子学生への支援の充実 等

### ○ **男女の研究者・技術者が共に働き続けやすい研究環境の整備**

## ③ 教育分野におけるアンコンシャス・バイアスの解消

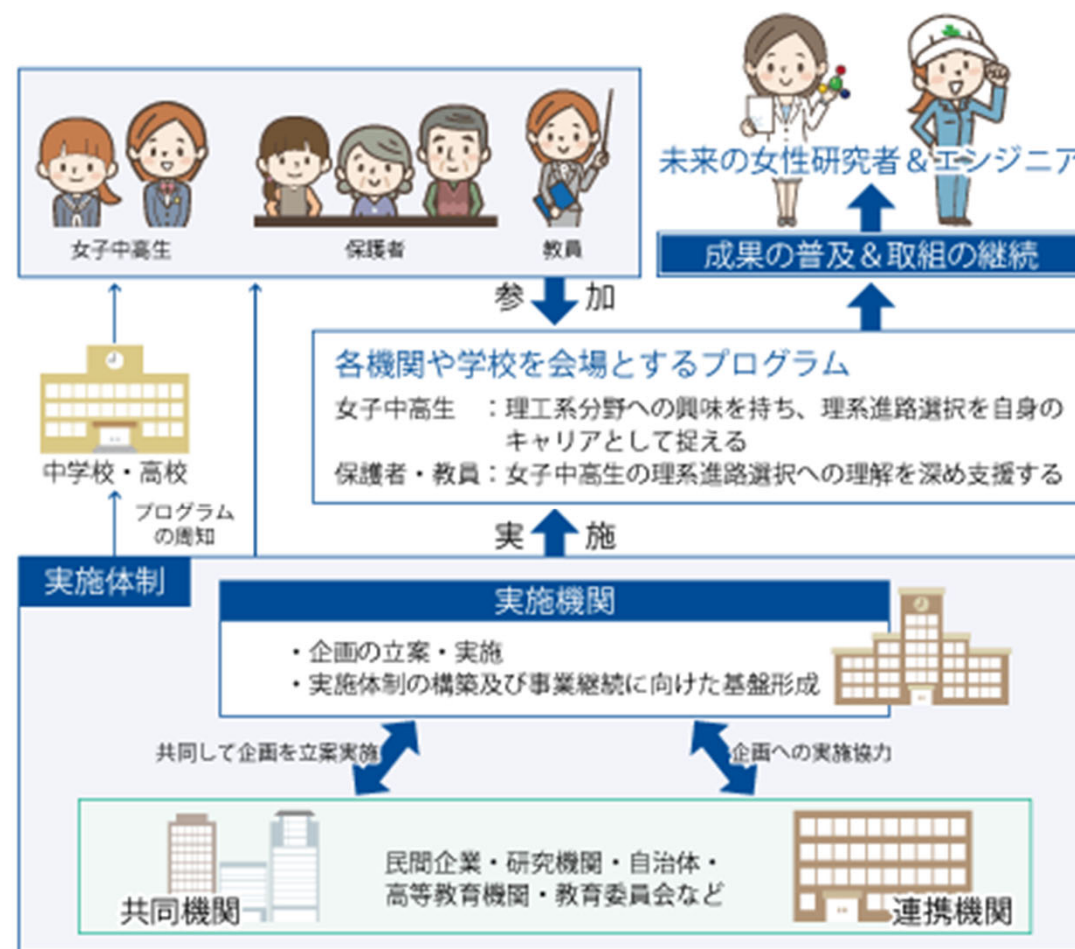
### ○ **研修・教育プログラムの作成**

## 事業の目的・目標

- 女子中高生の理工系分野に対する興味・関心を高め、更に意欲・能力を伸長させる機会を提供することで、理工系分野への進学を促進するため、科学技術分野で活躍する女性研究者・技術者、大学生などと女子中高生との交流機会の提供や、シンポジウムや出前授業などの取組に加え、地域や企業等と連携した取組などを実施する大学等を支援する。

## 支援の概要

- 採択期間：3年間
- 実施規模：10拠点程度の大学・高専等を含めた連携機関等  
(うち令和8年度新規：2拠点程度)
- 支援額：年間300～600万円/機関
- 対象：女子中高生、保護者、教員等
- 内容：シンポジウム開催、実験、出前講座、理系キャリア相談会等



女子中高生の理系進路選択支援プログラムの概要

## 理工系分野における多様な学びの機会の提供

### 1. 出前授業による実験体験

教科書の内容を超えた範囲を出前授業の形で実施。視野を広げ、理数分野への関心を広げるきっかけにする。



<大学の先生に教わりながら実験体験>

### 2. 企業見学・フィールドワーク

地元企業へのフィールドワークを実施。企業紹介、女性社員との交流などを行うことで進路選択の参考にする。



<発電所見学（フィールドワーク）>

## 保護者・教員へのアプローチ

### 1. 保護者・教員向けへの理系進路選択支援イベント・ワークショップ

女子生徒の理系への進路選択支援を後押しする講演会を開催

女子生徒のキャリア支援を考える保護者向けワークショップ・講演会の開催

**オンライン講演会 第3回**  
女子生徒の理系への進路選択支援を後押しするために

女子生徒の理系への関心・関与は、生徒自身の志望や進路選択の動機から決まってくる。この講演会では、「理系」で進むための「理系」の持つコンピテンシーを伝える。動機や関心の醸成が女子生徒の進路選択の動機となる。自信を持って女子生徒の進路への選択のサポートができるようサポートいたします。

ファシリテーター：近藤 るみ（京都の女子大学理学部、理系女性育成研究科 教授）  
開催講師：近藤 るみ（京都の女子大学理学部、理系女性育成研究科 教授）  
講演 14:05-14:50 近藤 るみ（京都の女子大学理学部、理系女性育成研究科 教授）  
14:50-15:35 近藤 るみ（京都の女子大学理学部、理系女性育成研究科 教授）  
15:35-16:00 総合討論

日時：2023年8月6日（日）14時～16時  
※オンライン（Zoom）にて開催  
対象：教員、保護者  
主催：京都の女子大学 理系女性育成研究科 教授  
京都の女子大学 コンピテンシー育成研究科 教授

申込み・問い合わせ先  
申込フォーム  
https://forms.gle/8o2a2P0me/20230806  
から、8/6（日）までにお申し込みください。  
要申込

京都の女子大学 理系女性育成研究科 教授  
E-mail: joshu@koc.ac.jp TEL: 03-5978-5825 FAX: 03-5978-2650

**大学冬の特別講座**  
女子生徒の理系への進路選択支援を後押しするために

女子生徒の理系への関心・関与は、生徒自身の志望や進路選択の動機から決まってくる。この講演会では、「理系」で進むための「理系」の持つコンピテンシーを伝える。動機や関心の醸成が女子生徒の進路選択の動機となる。自信を持って女子生徒の進路への選択のサポートができるようサポートいたします。

12/9  
14:00-16:00  
変化する時代を生き抜く女子への  
幸せな進路選択サポートを考える

01 オンライン講演会・近藤 るみ  
02 ワークショップ・近藤 るみ  
03 ワークショップ・近藤 るみ

申込み・問い合わせ先  
申込フォーム  
https://forms.gle/8o2a2P0me/20230806  
から、8/6（日）までにお申し込みください。  
要申込

京都の女子大学 理系女性育成研究科 教授  
E-mail: joshu@koc.ac.jp TEL: 03-5978-5825 FAX: 03-5978-2650

## 理系女性のロールモデルの周知

**理系のロールモデル講演会**  
2023 SAT 12.10-11  
12/22 SAT 12.10-11  
12/22 SAT 12.10-11

講演会 12:30～15:00  
サイエンスカフェ 15:10～16:40

参加費 無料  
申込受付中！

Girls Enjoy Science!

**SAGA RIKAI JOSHI**  
リケジョのミライ

24h

理系女性ロールモデル集

理系女性ロールモデル集

理系女性ロールモデル集

<ロールモデル講演会>

<ロールモデル集>

### 2. 教員向けの情報提供

校長会等の既存の集会を活用し進路選択支援に関する理解を深める講演会を実施



**なぜ理系女子が少ないのか**  
理工系科目の学力不足ではなく環境要因が大きいと分析

- ✓ 理工学について知る機会がない
- ✓ 周囲の女子の進学が気になる...
- ✓ 親の意向、先生の見解
- ✓ 身近なロールモデル（先輩）がいない

女子は理系に進学したいが、周囲の女子の進学が気になる...

女子は理系に進学したいが、周囲の女子の進学が気になる...

女子は理系に進学したいが、周囲の女子の進学が気になる...

<教員向け講演会の様子>



# 入学者の多様性確保に向けた選抜について

## ■背景

- 多様な価値観が集まり新たな価値を創造するキャンパスを実現する観点から、各大学の創意工夫の一方策として、アドミッション・ポリシーに基づき、各大学が**キャンパスに多様性をもたらすことができる**と考える者を対象とする選抜を実施することも有効
- **そうした選抜が実施できることを明確にするため**、入学者選抜の基本方針である「大学入学者選抜実施要項」の**入試方法に、令和5年度より「多様な背景を持った者を対象とする選抜」を追加**

## ■令和8年度大学入学者選抜実施要項（令和7年6月3日付文部科学省高等教育局長通知）（抄）

### 第3 入試方法

#### 1 （略）

2 上記1（1）から（3）の入試方法【補記：一般選抜、総合型選抜、学校推薦型選抜】において、各大学の判断により、入学者の多様性を確保する観点から、入学定員の一部について、以下のような多様な入学者の選抜を工夫することが望ましい。

（1）高等学校の専門教育を主とする学科（以下「専門学科」という。）又は総合学科卒業生及び卒業見込み者

（2）帰国生徒（中国引揚者等生徒を含む。）又は社会人

**（3）家庭環境、居住地域、国籍、性別等に関して多様な背景等を持った者**

**家庭環境、居住地域、国籍、性別等の要因により進学機会の確保に困難があると認められる者**その他各大学において入学者の多様性を確保する観点から対象になると考える者（例えば、理工系分野における女子等）について、**入学志願者の努力のプロセス、意欲、目的意識等を重視した評価・判定を行うことが望ましい。**

その際には、こうした**選抜の趣旨や方法について社会に対し合理的な説明**を行うことや、入学志願者の**大学教育を受けるために必要な知識・技能、思考力・判断力・表現力等を適切に評価**すること。

# 【留意すべき点】 入学者の多様性確保に向けた選抜について

## ■ 属性により取扱いの差異を設ける場合に留意すべき点

### 前提

合理的な理由なく、性別、年齢、現役・既卒の別、出身地域、居住地域等の属性を理由として一律に取扱いの差異を設けることは公平性・公正性を欠く不適切な入試である。

(最低限求められる要素)

### ① 選抜趣旨や方法について、合理的な説明ができること

- 入学志願者の属性が要因となり、進学機会の確保に困難があることを理由として実施する場合  
当該選抜を実施することにより、社会的障壁の除去の一助となることが合理的に説明できる必要がある。
- 入学者の多様性を確保するために実施する場合  
当該枠の設定を検討する分野（学科等）ごとに、例えば以下の観点について、合理的に説明できる必要がある。

#### (1) 当該枠を導入する背景

(観点の例) 当該分野において、特定の属性の入学者が過少であるとする理由や背景をどのように分析しているか。

#### (2) 当該枠により養成する人材（入学する者に期待する人材像）

(観点の例) 当該特定の属性の受験者が、特にどのような資質・能力を入学後に発揮してほしいと期待しているのか。

#### (3) 選抜方法

(観点の例) 現行の選抜方法や評価尺度からどのような違いを持たせながら、どのような評価尺度（小論文、面接、活動報告書など）により評価するのか。  
また、それらが（２）の能力等を適切に評価できるものとなっているのか。

### ② 選抜区分（枠）を分けて実施すること

同一選抜区分においては、公平な条件での実施が不可欠であるため、特定の属性により取扱いの差異を設ける場合は、原則として選抜区分（枠）を分けて実施する必要がある。

# 【参考】理工系の女子を対象とする選抜を実施する国公立大学（令和8年度入学者選抜）

【38大学 49学部（国立：34大学 44学部、公立：4大学 5学部）】

※青塗：令和8年度入学者選抜より実施するもの【8大学・12学部】

	大学	設置主体	学部等	入試方法	募集人員
1	室蘭工業大学	国立	理工	総合型	15
2	北見工業大学	国立	工	総合型	18
3	岩手大学	国立	理工	総合型	6
4	山形大学	国立	工（フレックスコース）	総合型	3
5	福島大学	国立	理工学群	総合型	8
6	東京科学大学	国立	理学院	総合型	15
			工学院	総合型	70
			物質理工学院	総合型	25
			情報理工学院	総合型	20
			環境・社会理工学院	総合型	9
			生命理工学院	学校推薦型	15
7	金沢大学	国立	理工学域	総合型	44
8	福井大学	国立	工	総合型／学校推薦型	15／10
9	滋賀大学	国立	データサイエンス	総合型	20
10	京都大学	国立	理	総合型	15
			工	学校推薦型	24
11	広島大学	国立	理	総合型	7
			工	総合型	15
			情報科	学校推薦型	15
12	香川大学	国立	創造工	総合型	3
13	愛媛大学	国立	工	総合型	13
14	佐賀大学	国立	理工	総合型／学校推薦型	12／3
15	琉球大学	国立	工	総合型／学校推薦型	10／10
16	秋田大学	国立	総合環境理工	学校推薦型	15
17	茨城大学	国立	工	学校推薦型	15
18	埼玉大学	国立	工	学校推薦型	20

	大学	設置主体	学部等	入試方法	募集人員
19	千葉大学	国立	情報・データサイエンス	学校推薦型	15
20	電気通信大学	国立	情報理工学域	学校推薦型	5
21	新潟大学	国立	工	学校推薦型	25
22	富山大学	国立	工	学校推薦型	13
23	山梨大学	国立	工	学校推薦型	14
24	名古屋大学	国立	工	学校推薦型	29
25	名古屋工業大学	国立	工	学校推薦型	28
26	三重大学	国立	工	学校推薦型	8
27	大阪大学	国立	基礎工	学校推薦型	20
28	神戸大学	国立	システム情報	学校推薦型	15
29	和歌山大学	国立	システム工	学校推薦型	10
30	島根大学	国立	総合理工	学校推薦型	20
			材料エネルギー	学校推薦型	6
31	長崎大学	国立	情報データ科	学校推薦型	10
			工	学校推薦型	12
32	熊本大学	国立	情報融合学環	学校推薦型	8
33	大分大学	国立	理工	学校推薦型	14
34	宮崎大学	国立	工	学校推薦型	14
35	公立小松大学	公立	生産システム科	学校推薦型	5
36	兵庫県立大学	公立	工	学校推薦型	17
37	山陽小野田市立山口東京理科大学	公立	工	学校推薦型	11
38	高知工科大学	公立	データ&イノベーション学群	学校推薦型	不明
			システム工学群	学校推薦型	不明

注：「令和8年度国公立大学入学者選抜の概要」及びウェブ上に公表されている各大学の募集要項等に記載された募集人員を基に作成。なお、高知工科大学の募集人員について、選抜要項上は「若干名」と記載あり。



# 【参考】 入学者の多様性確保に向けた選抜の事例①（理工系分野における女子）

## 東京科学大学

### 女子枠の導入

ダイバーシティ&インクルージョンを実現するための一歩として、2024年4月入学の学士課程入試から、総合型選抜および学校推薦型選抜において性別によらず出願することができる一般枠と、女性のみが出願可能な女子枠という2つの枠を設けました。

#### 2024年4月入学から「女子枠」を導入

2024～2025年度入試にかけ、総合型選抜及び学校推薦型選抜に合計**149人**の**女子枠**を導入

学士課程入学全体で**20%以上の女性比率**を目指す

#### 我々が目指すこと

- ・ 本学の学修環境を多様性のある理想的なものに近づけます。
- ・ より多くの女性科学者・技術者を社会のさまざまな分野に輩出します。

#### さらに

- ・ これを起点に波紋が広がり、本学だけでなく社会全体に、真に多様性を受容する環境が育つことを期待します。

### ■ 募集人員（令和8年度入学選抜）

154名（総合型【理学院、工学院、物質理工学院、情報理工学院、環境・社会理工学院】：139名、学校推薦型選抜【生命理工学院】：15名）

### ■ 選抜方法（令和8年度入学選抜）

入学者の選抜は、学力検査（共通テストと本学が実施する教科・科目に係る個別テスト）、志願理由書、調査書及び各学院が指定する提出書類によって行う。

#### （例）工学院の場合

大学入学共通テスト： 6教科8科目（国語、地理歴史・公民、数学、理科、外国語、情報）

総合問題（面接）：ダイバーシティ社会に貢献するために工学院で学びたいこと、及び自身の将来像を踏まえ他志望動機、並びに与えられた物理や数学（数学Ⅲを含む）のテーマに関して論理的かつ明解に説明する能力を評価する。

＜東京科学大学ウェブサイト及び令和8年度同大学入学選抜要項より＞

## 金沢大学（理工学域）

### ■ 概要

本学では、共生社会の実現を目指して、様々な個性を持つ学生や教職員が互いの特性を尊重し、それぞれの資質や能力を十分に発揮できるダイバーシティ（多様性）に関する取り組みを行っており、その活動の一環として、諸外国の大学に比べて比率が低い理工系の女子学生や女性研究者・技術者の育成を支援しています。さまざまな科学技術のイノベーション（新しい価値の創造）に女性の視点を反映させることは大学や社会全体にとっても重要な課題となっています。

これらの社会的要請に応えるため、理工学域では、「女子枠特別入試」を導入し、入学を希望する学類のアドミッション・ポリシー（入学受入方針）に基づき、口述試験により「主体性」「協働性」などを評価し、志願者の能力・資質及び意欲に重点を置いた選抜を行います。

### ■ 募集人員（令和8年度入学選抜）

44名（総合型）

### ■ 選抜方法（令和8年度入学選抜）

#### （例）理工学域 数物科学類 の場合

1. 出願書類（調査書、志願理由書、活動記録）等を参考に「口述試験」を行い、「主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度」、「知識・技能」、「思考力・判断力・表現力」を評価します
2. 大学入学共通テスト（※）で「知識・技能」、「思考力・判断力・表現力」を評価します

1. 2. の評価を総合して選抜を行います。

（※）大学入学共通テストの利用教科・科目名

国 『国語』

数 『数学Ⅰ、数学A』『数学Ⅱ、数学B、数学C』

理 『物理』、『化学』、『生物』、『地学』から2

外 『英語』、『ドイツ語』、『フランス語』、『中国語』、『韓国語』から1

＜令和8年度金沢大学入学選抜要項より＞ 32

## 【参考】 入学者の多様性確保に向けた選抜の事例②

### 青山学院大学

#### 全国児童養護施設推薦

##### ■ 募集人員

募集学部合計で若干名

##### ■ 目的(趣旨)

本学のスクール・モットー「地の塩・世の光」に基づき、「**社会福祉法人 全国社会福祉協議会 全国児童養護施設協議会**」に加盟している**児童養護施設に入所している者**で、大学への出願資格を有し、本学への進学を希望する者に高等教育の機会を提供するために、**施設長（施設責任者）の推薦**による入学選抜制度を行うものとする。

（※）当該選抜による入学者を対象に、在学中の学びを継続させるために

①入学後の学費の免除、②奨学金の支給、③アドバイザー教員制度の導入 を実施

＜青山学院大学ウェブサイト及び2026年度同大学入学選抜要項より＞

### 鹿児島大学(医学部保健学科看護学専攻)

#### 総合型選抜(自己推薦型選抜) 離島枠

※令和9年度選抜から実施予定

##### ■ 募集人員

2名

##### ■ 出願要件（一部抜粋）

- ・ **鹿児島県の離島地域(※)**にある高等学校（中等教育学校、高等部を置く特別支援学校を含む。以下同じ。）を卒業した者及び令和9年3月までに卒業見込みの者 など
- ・ 卒業後、直ちに**鹿児島県内の離島地域**に所在する病院等に3年以上勤務することを確認できる者

（※）獅子島、桂島、上甕島、中甕島、下甕島、新島、種子島、馬毛島、屋久島、口永良部島、竹島、硫黄島、黒島、口之島、中之島、諏訪之瀬島、平島、悪石島、小宝島、宝島、奄美大島、喜界島、請島、与路島、加計呂麻島、徳之島、沖永良部島、与論島

＜鹿児島大学【予告】令和9年度入学選抜(令和8年度実施)における選抜方法等についてより＞

### 宇都宮大学(国際学部)

#### 総合型選抜D（外国人生徒）

##### ■ 募集人員

3名

##### ■ 出願資格（一部抜粋）

- ・ **日本の国籍を有せず、出入国管理及び難民認定法により、大学入学に支障のない在留資格を有する者**
  - ・ **JLPT日本語能力試験N1を取得していること**
  - ・ 次の①又は②のいずれかに該当していること
- ① 日本国内の高等学校若しくは中等教育学校を卒業した者及び令和8年3月に卒業見込みの者
- ② 文部科学大臣が日本の高等学校相当として指定している外国人学校を修了した者及び令和8年3月に修了見込みの者

＜宇都宮大学 令和8年度総合型選抜D(外国人生徒) 学生募集要項より＞

### 岐阜医療科学大学(看護学部)

#### 総合型選抜 多面的評価型(男子枠)

※令和8年度選抜から実施予定

##### ■ 募集人員

10名




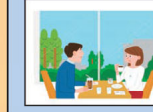




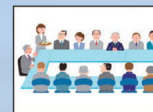
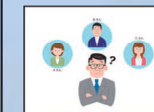

##### ■ 導入の背景

性別に関係なく、それぞれの強みを活かしたチーム医療が求められる中で、**男性看護師は患者さんの多様なニーズに応えるとともに、職場環境の改善や看護の発展にも寄与する重要な人材として期待**されています。

そこで、本学の総合型選抜多面的評価型において「男子枠」を設けて入学選抜を実施します。

# 教員向け研修 学校における男女共同参画の推進のための教員研修プログラム

- 日常の教育活動や学校運営などを男女共同参画の視点から捉え直し、学校の管理職や教員自身の指導のヒントにつながる研修プログラムを作成
- 固定的な性別役割分担意識や無意識の思い込み（アンコンシャス・バイアス）に関わる11の**教育現場の身近な場面**を示した**ケース動画**を作成しており、その一つとして**大学の専攻分野の選択**も取り上げている

主な対象	ケース(場面)			
小学校教員 【初期・中堅】	ケース1 教室の日常 (家庭科・掃除) 	ケース2 学校行事(卒業式) 	ケース3 小学校での キャリア教育 	ケース4 ワーク・ライフ・ バランス 
中学校・高校教員 【初期・中堅】	ケース5 教室の日常 (理科の実験) 	ケース6 学校行事(体育祭) 	ケース7 大学の 専攻分野の選択 	
管理職／管理職候補 教育委員会教職員 【管理職・ミドルリーダー】	ケース8 教員の日常 (校務分掌) 	ケース9 教員の日常 (校長会議) 	ケース10 ミドルリーダー への声かけ 	ケース11 男性教員の 育休取得 

## ケース動画 ナレーション抜粋

放課後、クラスの生徒と雑談している時、生徒は、進学する大学や専攻分野について迷っていることや、親の意見も気にしていることなどを話し出しました。

女子生徒「最近、工学部っておもしろそうと思っているんです。けどうちの親は、文系のほうが成績がいいのだし、就職先も見つけやすいから文系に行ったほうがいいって言うんです。それに、女なんだから東京なんかに行かないで家から通える大学にしろとか、浪人もダメだとかいうんですよ。どう思います？」

女子生徒の発言や気持ちをどう思いますか。  
女子生徒の親の発言や気持ちをどう思いますか。





# 児童生徒向け教材 学校と地域で育む男女共同参画の促進

- 小・中学生を対象に、男女の尊重や自分を大事にすることの理解、固定的な性別役割分担意識解消の理解を深める教材、指導の手引きを作成
- 保護者に対し、教育内容や男女共同参画の意義を説明するとともに、固定的な性別役割分担意識や無意識の思い込み等について伝えるための保護者向け啓発資料も作成

らしさってなんだろう？

「男なんだから ○○しなさい」 「女なんだから ○○しなさい」

と周りの人から言われたことはありませんか？

社会的・文化的につくられた「男らしさ」「女らしさ」

「男はこうあるべき」「女はこうあるべき」という偏見や偏り

人それぞれの性に対する意識や行動の違い、個性や能力を認め合って、自分らしく生きることができる社会を目指すことが大切です。

2

## 中学生向け教材

「学校と地域で育む男女共同参画」のご案内  
—— 教育内容の紹介と、ご家庭での取組のお願い ——

男女共同参画を進めることによって、すべての人の権利が尊重され、性別にかかわらず個人の個性と能力を発揮できる、多様性に富んだ社会を実現することができます。このたび、全国の中学校において、男女共同参画の促進に向けた教育を推進することになりました。

■ 保護者のみなさまへのお願い

- この資料では、教育の概要や、男女共同参画に関する情報を、図表を交えながらわかりやすく紹介しています。ぜひご家庭でご覧いただき、本教育や男女共同参画についてご理解いただけますよう、お願いいたします。
- お子さんとの話し合いや、体験型学習もしてみてください。（詳細はP.4参照）

男女共同参画促進に向けた教育の概要

教育の経緯

- 令和2年に閣議決定された「第5次男女共同参画基本計画」において、固定的な性別役割分担意識や性差に関する偏見・固定観念は、往々にして幼少の頃から長年にわたり形成されてきており、女性と男性のいずれにも存在すると指摘されています。
- こうした意識や偏見等の解消に向けて、各学校において、男女の個性の尊重や自他を大切にすることの理解、固定的な性別役割分担意識解消の理解を深めるための教材を作成しました。

教育の内容

- 男女の個性の尊重**  
「男性／女性はあるべき」という思い込みが社会のあらゆる場面に存在していることや、性別にかかわらず、一人一人の個性や能力を認めることの大切さを学びます。
- 男女共同参画の現状**  
男女共同参画に係る過去に主な出来事について学びます。また、男女共同参画に係るデータ等を通じて、男女共同参画の現状を学びます。
- 固定的な性別役割分担意識の解消**  
社会には性別を理由に期待されている役割分担意識が存在していることを理解した上で、その意識にとらわれずに自分の生き方や仕事を選択し、よいことを学びます。

コラム 「生命（いのち）の安全教育」のご紹介

望まぬ性的行為は、性的な暴力にあたります。性暴力は、被害者の尊厳を著しく踏みにじる行為であり、その心身に長期にわたり重大な悪影響を及ぼすもので、性暴力の根絶は待ったなしの課題です。令和2年に政府で決定された「性犯罪・性暴力対策の強化の方針」を踏まえ、全国の学校等において「生命（いのち）の安全教育」を推進することになりました。この教育では、生命の尊厳を学び、性暴力の根絶にある誤った認識や行動、性暴力が及ぼす影響等を正しく理解し、生命を大切にすることや、自分や相手、一人一人を大切にすること等を身に付けることを目指しています。

教材は文部科学省のウェブサイトからダウンロード可能です。  
[https://www.mext.go.jp/a\\_menu/danjo/anzen/index.html](https://www.mext.go.jp/a_menu/danjo/anzen/index.html)

1

身近なところにも男女共同参画が関わっています

男女共同参画に関するキーワード

■ ジェンダー  
「社会的・文化的に形成された性別」のこと。人間には、生まれつきの生物学的性別（sex（セックス））があります。一方、社会通念や慣習の中には、社会によって作り上げられた「男性像」、「女性像」があり、このような男性、女性の別を「社会的・文化的に形成された性別」（gender（ジェンダー））と言います。「社会的・文化的に形成された性別」は、それ自体に良い・悪いの価値を含むものではなく、国際的にも使われています。

■ 無意識の思い込み（アンコンシャス・バイアス）  
誰もが潜在的に思い込みを持っています。育つ環境、所属する集団の中で無意識のうちに脳にきざみこまれ、既成概念、固定観念となっていくます。

■ 固定的な性別役割分担意識  
男女を問わず個人の能力等によって役割の分担を決めることが妥当であるにもかかわらず、「男は仕事・女は家庭」、「男性は主要な業務・女性は補助的業務」等のように、男性、女性という性別を理由として、役割を固定的に分ける考え方があります。

例えば 男／女だから○○しなさい  
男／女は○○してはいけない  
と言われたことや、言ったことはありませんか？

例えば ○○は男／女の役割だ  
○○は男／女がするべきことではない  
と言われたり、思ったりしたことはありませんか？

無意識の思い込み・固定的な性別役割分担意識の解消はなぜ必要なの？  
性別を理由に自らの意欲・能力が十分に活かせず、幸福を感じられないといった状況が生じないよう、無意識の思い込みや固定的な性別役割分担意識、性別意識のない社会を実現することが大切です。大人の無意識の思い込みや固定的な性別役割分担意識に基づく何気ない言動が、子供の男女共同参画への意識や、進路・生き方等に影響を与える可能性があります。性別にかかわらず、一人一人の子供が能力や個性を発揮できるような社会にすることが大切です。

データから分かる男女共同参画① 家事・育児に関する協力は進んでいるの？  
日本では、女性の就業率が上昇傾向にあります。1997年以降は、共働き世帯数が男性雇用者数と無業の妻から成る世帯数を上回っており、特に2012年頃からはその差は急速に拡大しています。一方で、女性の家事・育児関連時間は男性より長く、他国に比べても長くなっています。

共働き等世帯数の推移  
雇用者の共働き世帯  
男性雇用者数と無業の妻から成る世帯

6歳未満の子供を持つ夫婦の家事・育児関連時間  
家事・育児関連時間（分）  
夫 妻

出典）内閣府「男女共同参画白書（令和3年版）」に基づき作成  
[https://www.gender.go.jp/about/danjo/whitepaper/r03/zentai/html/honpen/b1\\_s03\\_01.html](https://www.gender.go.jp/about/danjo/whitepaper/r03/zentai/html/honpen/b1_s03_01.html)

出典）内閣府「男女共同参画白書（令和2年版）」に基づき作成  
[https://www.gender.go.jp/about/danjo/whitepaper/r02/zentai/html/column/c01\\_01.html](https://www.gender.go.jp/about/danjo/whitepaper/r02/zentai/html/column/c01_01.html)

2

# 土曜学習応援団について

～企業・団体等による出前授業等を見つけるためのプラットフォーム～

文部科学省では、平成26年4月より、子供の豊かな学びを支えるために、**多様な企業・団体・大学等**に「土曜学習応援団」に御賛同（御参画）いただき、平日の授業や放課後、土曜日、日曜日、夏休み、冬休み等の教育活動に、**出前授業等**により参画していただくことで、**特色・魅力のある教育活動**を推進。

平日可能な出前授業も多数！

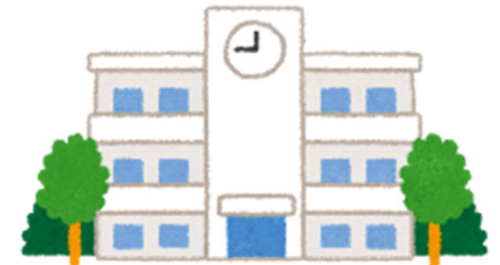


土曜学習応援団に賛同した  
企業・団体・大学等

- \* 高校生、中学生、小学生、幼稚園児等を対象
- \* 平日の授業や放課後、土曜日、夏休み等に実施

## 出前授業・施設見学等

★実社会での経験に基づく多様な教育プログラム★  
キャリア教育、プログラミング、  
理科実験、ものづくり、環境教育、  
社会課題解決 等



学校・地域の団体等

教育プログラムを  
探すには・・・

## 土曜学習応援団WEB

- \* 「地域と学校でつくる学びの未来HP」の中の  
「企業等による教育プログラム」で紹介・検索が可能  
<https://manabi-mirai.mext.go.jp/index.html>



学びの未来

学校の授業では  
体験できないことを  
学べた！

将来の職業やキャリアを  
考える上で参考となった！

社会や企業における  
課題を考えることが  
できた！

☀ 出前授業では例えばこのようなことができます！

<化学>



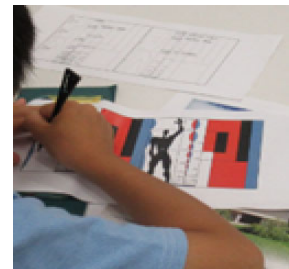
研究用の本物の機械・器具を  
使用して薬の成分の抽出

<プログラミング>



プログラミング開発授業

<建築>



スマホとモジュールを活用して建築の寸法を決定



# 学校と地域でつくる学びの未来ホームページ（土曜学習応援団に関するWEBサイト）

学校と地域でつくる  
学びの未来  
School Home Community



文部科学省  
MINISTRY OF EDUCATION,  
CULTURE, SPORTS,  
SCIENCE AND TECHNOLOGY (JAPAN)

文字

標準

拡大

背景色

標準

黒

青

よくある質問

初めての方へ

サイトマップ

SNS

お問合せ

2文字以上のキーワードを入力

検索

自治体の方

学校教職員の方

地域学校協働活動推進員  
(コーディネーター)の方

保護者・地域の方

企業・団体の方

ホーム

国の取組

全国の取組事例

企業等による教育プログラム

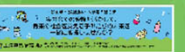
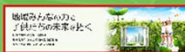
関連リンク

地域みんなの力で  
子供たちの未来を拓く

地域と学校の連携・協働は、  
教育と子供たちの明日へ心を寄せる  
すべての方々に支えられています。



一時停止



HPのトップページにて写真入りで掲載

企業等による教育プログラム



運動神経の土台をつくる体軸  
スクール

テーマ 生活習慣  
教科 小学校生活  
主催 株式会社やまちゃん



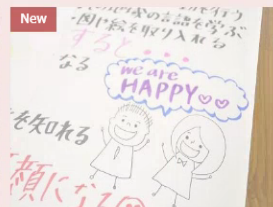
わたしのライフデザインと支  
え合うみらい

テーマ 職業教育・キャリア教育  
教科 中学校社会  
主催 日本生命保険相互会社



大阪で活躍した企業家たちに  
学ぼう！－学校向け団体見学－

テーマ 職業教育・キャリア教育  
教科 小学校社会  
主催 大阪商工会議所 大阪企業家  
ミュージアム



初めてのアクティブラーニ  
ング「ソーシャルチェンジ・  
ファースト！」【教材提供】

テーマ 知財創造教育  
教科 小学校社会  
主催 株式会社教育と探求社

<プログラミング>



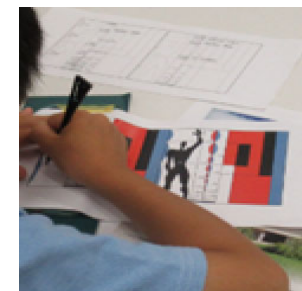
プログラミング開発授業

<化学>



研究用の本物の機械・器具を  
使用して薬の成分の抽出

<建築>



スマホとモジュロールを  
活用して建築の寸法を決定

<https://manabi-mirai.mext.go.jp/> もしくは“学びの未来”で検索



# 問合せ先

## ○内閣府

(夏のリコチャレ全般、イベント登録・掲載、リコチャレツール等)

内閣府 男女共同参画局 推進課

## ○文部科学省

(各都道府県教育委員会への周知、土曜学習応援団等)

文部科学省 総合教育政策局 男女共同参画共生社会学習・安全課